

12 雑司が谷 未来遺産 決定



江戸時代から続く
歴史と文化に包まれたまち

雑司が谷

未来遺産 決定!

昨年12月18日、雑司が谷地域の歴史と文化のまちづくりの活動が、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟が推進する「プロジェクト未来遺産2014」に登録されることが決定しました。

「プロジェクト未来遺産」とは、日本全国の地域の文化や自然遺産を未来に伝えていく市民の活動で、これまで、全国で49の活動が登録されています。2014年度の募集に手をあげ、地域をあげて挑戦してきた「雑司が谷がやがや」プロジェクト「歴史と文化のまちづくり」が、厳正なる審査を経て、全国3団体のひとつに選ばれました。

雑司が谷がやがやプロジェクト

雑司が谷は、副都心池袋に近接しながら、武蔵野の面影を残す自然の森や、子どもたちが太鼓をたたき、大人たちが鉦を鳴らし万灯を揺らして練り歩く古くからの賑やかな祭りもあり、人情豊かな人々の触れ合いがあるまちです。雑司が谷は、変わりゆく時代の中で、変わらないものの大切さを教えてくれるまちです。

時代の変化をただ受け入れるだけではなく、子どもたちが100年後の未来にも誇りを持って暮らせるよう、今ここで暮らす人たちが力を合わせて、古き良き伝統を継承し、自然と時代の変化を調和させていこうとする取組が「雑司が谷がやがやプロジェクト」です。



【雑司が谷旧宣教師館】

雑司が谷すすきみみずく保存会

雑司が谷の郷土玩具として江戸時代より継承されてきた「すすきみみずく」の制作技法を保存し、次世代に伝承のため、定期的にワークショップを実施しています。

御会式連合会

地元講社同士の連携と親睦を深めると共に雑司が谷の御会式がトラブルなく円滑に行われるよう運営しています。御会式は毎年10月18日には、池袋駅東口から鬼子母神堂までにぎやかな声掛けのもとたくさんの万灯と共に大勢の人々が練り歩きます。



【雑司が谷案内処】

【御会式の様子】



としま案内人雑司ヶ谷

豊島区の雑司が谷地区を案内するボランティアガイド団体。年3回雑司が谷にちなんだイベントを企画、開催しています。

雑司が谷七福神の会

雑司が谷の町おこしのため2010年『雑司が谷七福神の会』が結成され、雑司が谷七福神を選定し、2011年初詣より『七福神巡り』をスタートしました。



江戸時代から伝わる郷土玩具すすきみみずくの保存や、雑司が谷案内処を拠点とする「としま案内人雑司ヶ谷」など、地域の方々による様々な活動の輪が広がっています。

未来の子どもたちにこのまちの歴史と文化を受け継いでいきます。

百年後の
子どもたちのために
伝えよう雑司が谷の
歴史と文化